

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 580 社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成28年8月1日（月）
- 4 回収時期 平成28年8月1日（月）～8月5日（金）
- 5 回収企業 367企業（63.3%）
- 6 集計結果の概要

（1）稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より3.8ポイント増の77.9%となっており、前回より増加している。

（2）景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より14.8ポイント減の-25.6ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より7.1ポイント減の-25.8ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より4.0ポイント減の-15.5ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より8.1ポイント減で-3.3ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より15.0ポイント減で-9.3ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より3.2ポイント増の16.0ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より0.3ポイント増で-13.7ポイントとなっている。

（3）今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より24.0ポイント増の3.0ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より16.9ポイント増の5.1ポイントとなっている。